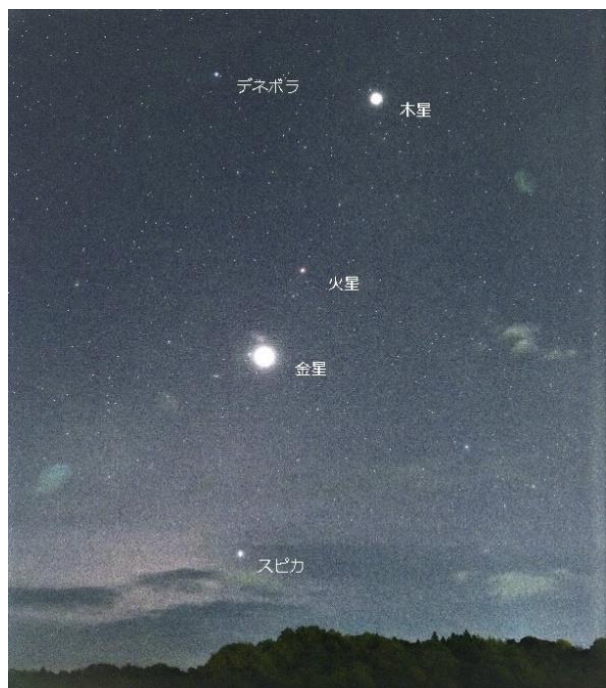




早起きは三文の徳とく (星見のために早起きしよう!)

7月の終わりごろまでは金星が宵の明星として
夕方かがやの西の空に輝いていましたが、8月13日
には太陽と地球の間の位置する内合い ち む かを迎えます。

その日を過ぎて9月に入れば明け方の東の空
にその姿すがたを見られるようになります。このときの金
星は、明けの明星と呼ばれるようになり、その輝き
はとても明るく、9月19日には最大光度、 -4.8
等級となります。夜明け前の現象ですから午前4
時頃ごろには早起きして東の空を見る必要がありま
すが、キラキラと輝く姿すがたがあまりにも美しく、さらに南
の空高く木星も -2.5 等級で輝いている様子を見
ることができます。



2015年11月18日に撮影された明けの明星などさつえい



明け方の空、東に金星、南の天高く木星が見られる(ステラナビゲータによる)

え、なんだか気分が良くなる事請け合いです。

その様子を左の模式図に
あらわしてみました。他の
星々せいざ(星座をかたちづくる
恒星)と比べて金星と木星
は圧倒的に明るく輝いてい
て感動を呼ぶ星空の光景を
目の当たりにすることができ
ることでしょう。すなわち、

『早起きは三文の徳』と言

2023年8月17日(解説員:田中 千秋)かいせつ いん たなか ちあき